

公園の新たな利活用による活力の創出に向けた、山口ゆめ花博を受け継ぐ

山口きらら博記念公園活性化協議会の取組

山口きらら博記念公園活性化協議会

Speaker. 木村信宏・事務局長

協議会について



来場者：136万8,664人
経済効果：141億円



山口ゆめ花博の成果

- 山口県の魅力の発信と活性化
- 新しい公園利用のモデル提案
- 県民参加活動の促進
- 明治150年を契機とした人づくり

山口ゆめ花博を一過性のイベントとせず、
その成果を活かしていくために

2019年6月 「山口きらら博記念公園活性化協議会」 設立

協議会の目的

地域に生き生きとした暮らしを実現する
新しい公園づくりを行うことを目的とする。

目的を達成するために、山口県と連携し、山口きらら博記念公園の「資産」を活用し、山口ゆめ花博で示された公園の新しい可能性を更に進化させ続ける県民主体による活動を行う。

協議会の会員について

氏名	所属	山口ゆめ花博への関わり方	役職
山本 貴士	(株) エムビーエス 代表取締役	レストラン「TO TOMATO」運営	会長
辻畑 鉄也	(株) ペリコントラックス 代表取締役	催事・広報ディレクター	副会長
川崎 徳子	山口大学教育学部 准教授	「子どもの育ちを支える公園」監修	副会長
野嶋 秀範	山口県土木建築部都市計画課 課長	—	監査
平田 隆之	NPO 法人 市民プロデュース 理事長	県民参加支援ディレクター	会員
西田 道正	(有) ヒップコーポレーション 代表取締役	催事管理センター長	会員
河村 健司	(一社) 山口県造園建設業協会 理事	庭園出展 (庭のパブリオンゾーン)	会員
赤川 瑞夫	NPO 法人 やまぐち里山ネットワーク 事務局長	竹のコースター・木製遊具製作	会員
井上 桂	(一社) FEEL 代表理事	アクティブテラス「きららいず」運営	会員
三由 野	POSER (株)	アクティビティ提供 (スラックラインなど)	会員
澤田 裕二	(合) UG WORK 代表取締役 (公) 2025 年日本国際博覧会協会 テーマ事業ディレクター	山口ゆめ花博総合プロデューサー	アドバイザー
木村 信宏	(有) 五衛府デザイン コーディネーター 生雲八幡宮 宮司 山口県神社庁 教化広報部 副部長	広報宣伝部プレスリレーション 戦略特区 (広島・福岡) プロモーション	事務局長



花博での成果・実績を持った各領域のプロ人材の経験知見を県とシェアし、戦略から実施まで一貫して活動しています。

活動成果について

シンボルイベントの開催

ゆめ花マルシェwam・ゆめ花マルシェ2020・ゆめ花マルシェ2021・ゆめ花マルシェ2022

花博の翌年から、毎年開催。コロナ禍においても徹底的な感染対策を施し、先進的に開催チャレンジ。

地域連携事業の推進

ゆめはな花壇づくり

地元の幼稚園、小学校の子どもと企業、地域、行政が連携、協働しながら花壇を作りました。

企業協賛の獲得

ゆめ花パートナー

趣旨に賛同いただき、県内の企業5社より金銭の支援を受けることができました。

事業の認定

1. **文化芸術活動の継続支援事業 認定**（文化庁・令和2年）
2. **新たな時代の人づくり協働推進事業 認定**（山口県政策企画課・令和4年）

官民連携による
公園の活性化に向けた
道筋を示すことができた

お問い合わせ

山口きらら博記念公園活性化協議会

事務局長 木村信宏

■ e-mail : kimura@yumehana-wam.com

■ 〒753-0851 山口県山口市黒川447-10



協議会HP